



阪神・淡路大震災
30年



本シンポジウムは、阪神・淡路大震災の経験と教訓を振り返るとともに、東日本大震災及び令和6年能登半島地震で得られた教訓も踏まえて、南海トラフ巨大地震への備えの啓発、及び国土交通省の防災・減災施策への理解の促進を目的として開催するものです。

阪神・淡路 大震災 30年

シンポジウム
令和7年1月15日(水)
13:30~17:00 [受付13:00]



写真提供：産経新聞社

プログラム

13:30 | 開会挨拶 近畿地方整備局長 長谷川 朋弘 氏

13:40 | 動画上映『阪神・淡路大震災ふりかえり』

13:45 | 基調講演
「阪神・淡路大震災からの30年に学ぶこれからの防災・減災」
関西大学 社会安全学部 教授 奥村 与志弘 氏

「阪神・淡路大震災と地震火災」
阪神・淡路大震災の語り部 (神戸学院大学 客員教授) 菅原 隆喜 氏

15:05 | 休憩

15:20 | パネルディスカッション
「大震災、教え、備え、さらなるチャレンジ」
コーディネーター 京都大学 防災研究所副所長 教授 矢守 克也 氏
パネリスト 兵庫県 土木部長 上田 浩嗣 氏
(五十音順) 産経新聞社 大阪編集局編集長 岸本 佳子 氏
日本建設業連合会 関西支部長 北岡 隆司 氏
神戸市 建設局長 小松 恵一 氏
近畿地方整備局 企画部長 高橋 伸輔 氏
和歌山県田辺市長 和歌山 真砂 充敏 氏

定員・申込期日

定員 | 300名 参加無料

申込期日 | 令和7年1月14日(火) 17:00

※定員数に達し次第、応募を締め切ります。
※お申し込みは WEB または裏面 FAX 用紙にて
お願いします。

会場 天満橋OMMビル2階(B・E・E2ホール)
大阪市中央区大手前 1-7-31



下記出口より
OMMビル地下2階に直結

Osaka Metro谷町線
「天満橋駅」1号出口
京阪電鉄
「天満橋駅」東出口

同時開催

- 特別企画展パネル展示
「阪神・淡路大震災、東日本大震災、能登半島地震」
「インフラの地震対策等に関する技術のパネル」
- 動画上映『巨大地震に備えた地域戦略』

主催
国土交通省 近畿地方整備局

後援(予定)
気象庁 大阪管区气象台
国土地理院 近畿地方測量部
一般社団法人 日本建設業連合会 関西支部
一般社団法人 日本道路建設業協会 関西支部
一般社団法人 日本埋立浚渫協会 近畿支部

一般社団法人 日本橋梁建設協会 近畿事務所
一般社団法人 プレストレスト・コンクリート建設業協会 関西支部
一般社団法人 建設コンサルタンツ協会 近畿支部
一般社団法人 全国測量設計業協会連合会 近畿地区協議会
一般社団法人 関西地質調査業協会



当シンポジウムは土木学会CPDプログラム認定を受けています。
(認定番号: JSCE24-1362 3.4単位)

※会場にて受講証明書を発行いたします。CPDS登録等のため他団体に提出
する場合の方法については提出先団体に事前にご確認ください。

阪神・淡路大震災 **30** 年シンポジウム

参加申込方法

- ・WEB もしくは FAX にてお申し込み下さい。
- ・定員になり次第、締め切らせて頂きます。

定員 **300** 名 申込期限 令和7年 **1月14日** (火)

WEB

<https://kyokai-kinki.jp/archives/4716>

ホームページ内の申込みフォームからお申込み下さい。

FAX

06-6941-1742

以下の参加申込書に必要事項を記入のうえ、この用紙をそのままファックスして下さい。

参加申込書・申込受付

1. 参加者

No.	勤務先名	部署	ふりがな 氏名	E-mail
1				
2				
3				
4				
5				

2. 申込者連絡先

勤務先名		部署	
ふりがな		TEL	
申込者名		FAX	
		E-mail	
住所	〒		

※ご記載いただいた個人情報については、ご本人の同意なく、当シンポジウム以外で利用することはありません。

3. 申込受付 申込受付につきましては、FAX またはメールの返信で受付番号をお知らせします。
当日、受付で番号をお知らせ下さい。

お問い合わせ先

一般社団法人近畿建設協会 経営企画部(担当: 鈴木・野村)

〒540-6591 大阪市中央区大手前 1-7-31 OMM 13F

TEL : 06-6941-0174 (平日 9:00 ~ 17:00)

FAX : 06-6941-1742